

平成31年（令和元年）度 社会福祉法人京丹波福祉事業報告

総 括

昨年度を振り返りますと天皇譲位が行われ、新たに天皇が即位され元号も平成から令和に改められ、新しい時代の幕開けとなりました。

しかし、昨年12月以降新型コロナウイルス感染症が、中国湖北省武漢市を中心に発生し、短期間で全世界に広がりパンデミックを引き起しました。

わが国でも、人から人への感染が2月に確認され、3月には日々感染者が増え続け、政府から、4月16日緊急事態宣言が発令されるまでとなり不要不急の外出の自粛要請や全国の学校に対し休校の指示など、経済的にも大きな打撃を受けることとなりました。

法人の運営については、新型コロナ感染拡大が年度末であったことや、幸いにも南丹波地域は感染者も出ることがなく、昨年度については事業運営に関して大きな影響は出ていません。ただ、新年度が始まりこの宣言により、4月から5月にかけて土曜通所、研修や行事そして会議の開催の中止などがあり、今後の事業運営に影響が出ると予想しています。

当初事業計画の重点項目に挙げていました、安定的な収入の確保に関しまして、工房では新規ご利用者を増やすことができず事業活動資金収支差額において大きなマイナスとなっています。一方で、ヘルパーステーションにおきましては工房のマイナスを上回る大幅な収入増となっています。

以上のことから、最終当期資金収支差額は僅かながらプラスに転じることができました。

ただ、経営的にはまだまだ厳しい状況の中であることは事実であり、今後ご利用者の確保はもちろんのこと、将来的にどうすれば安定した経営ができるのか、改めて長期的な計画を作成し、目標設定に向かい努力していく時期であると考えています。

これから先も、新型コロナ感染の第2波、第3波が発生するかもわかりませんが、感染対策においても油断することなく、ご利用者皆様の安心・安全のサービスに努め事業運営を実践してまいります。

事業報告の詳細に関しましては、以下のとおりとなっています。

法人の取り組み

(1) 組織（令和2年3月31日現在）

- ① 役員 理事6名（欠員なし）・評議員7名（欠員なし）・監事2名（欠員なし）
- ② 法人事務局 事務局長1名・経理課長1名・総務課係長1名・事務員1名
- ③ あしたーる工房 施設長1名・副施設長1名・医務係長1名・作業係長1名
生活支援員16名・職業指導員3名・栄養士1名・調理員3名

- ④ グループホーム 統括管理者 1 名（サービス管理責任者）・生活支援員 2 名・世話人 7 名
- ⑤ ヘルパーステーション 管理者 1 名・サービス提供責任者 1 名・ヘルパー 7 名

※職員の人数に関し、職務を兼務している場合も実数で表記しています。

(2) 会議

<理事会・評議員会>（時系列順）

- ① 第 84 回 理事会 令和 元年 6 月 11 日
 - * 平成 30 年度（福）京丹波福祉社会事業報告書の承認について
 - * 平成 30 年度（福）京丹波福祉社会決算書の承認について
 - * 監査報告
 - * （福）京丹波福祉社会 6 月賞与支給の件について
 - * 評議員会の招集について

- ② 第 50 回 評議員会 令和 元年 6 月 28 日
 - * 平成 30 年度（福）京丹波福祉社会事業報告書の承認について
 - * 平成 30 年度（福）京丹波福祉社会決算書の承認について
 - * 監査報告
 - * 任期満了における（福）京丹波福祉社会理事及び監事の選任について

- ③ 第 85 回 理事会 令和 元年 7 月 1 日
 - * （福）京丹波福祉社会 理事長の選任について
 - * （福）京丹波福祉社会 業務執行理事の選任について

- ④ 第 86 回 理事会 令和 元年 11 月 7 日
 - * 令和 2 年度に向けた法人経営改善策について
 - * 令和元年 12 月賞与支給の件について

- ⑤ 第 87 回 理事会 令和 2 年 3 月 27 日
 - * 平成 31 年度（福）京丹波福祉社会補正予算書（案）の承認について
 - * 令和 2 年度（福）京丹波福祉社会事業計画書（案）及び予算書（案）の承認について
 - * （福）京丹波福祉社会 給与規程の一部改正（案）について
 - * 評議員会の招集について

⑥ 第 51 回 評議員会 令和 2 年 3 月 30 日

* 平成 31 年度（福）京丹波福祉会補正予算書（案）の承認について

* 令和 2 年度（福）京丹波福祉会事業計画書（案）及び予算書（案）の承認について

（※ 評議員会を開催することなく、提案事項につき決議の省略を行うこと）